

続・合格の足跡を振り返る



◆F君：就職試験に合格

→早くから就職の意志を固めていた。実家の近くにある企業を ネット検索型の高校求人で探し出し、準備にしっかり取り組んで第1希望の企業に見事就職した。

◇G君：専門学校をAO入試で合格

→2年生のときから志望しており、オープンキャンパスに積極的に参加して合格をつかみ取った。

◆H君：私立大学を学校推薦型選抜（公募制）で合格

→自分の夢を叶えるために大学入学にチャレンジし、不合格を経験しつつも 前を向いてあきらめず、合格を勝ち取った。

◇I君：一般入試で各種学校に合格

→紆余曲折を経て、周りからの勧めもあり林業大学校に出願。本人なり以上にしっかり取り組んで、自身の進路を決めた。

以上のことから分かること：

- 一、 **オープンキャンパス**は参加しとけ。
- 一、 **進路活動の準備**は、**早ければ早いほど良い。**
- 一、 **将来なりたい自分**をきちんと考えとく。

進路活動のためのオリジナル格言④

進路が決まった翌日から、新しい歩みが始まる。

皆さんの進路が決まって進路活動が終わるのはまだまだ先の事ですが、何かが終わったからまた何かが始まるんです。とは言うものの、合格が決まったその日くらいは浮かれて喜んでハッピーとなってもいいでしょう。しかし翌日からはもう次のステージに向けての日々が始まります。

「早く進路決めてラクしたい」と思う人ほど、4月からの生活に支障をきたします。山ほどあるんですよ、やることは！（例えば・・・住まいを決めたりお金を払ったり、課題をやったり4月からの生活で必要になる勉強を始めたり、新生活のために規則正しい生活を心掛けたり高校生活を最後まできちんとやりとげたり）。自分の最大の味方は自分です！

4月にすべき進路活動

<新2年生のすること>

1. 親子話し合いシートの記入

→少しでも**具体的な内容**を心掛けよう！実家周辺にしたいのか、賃金重視なのか、どういう学部や分野に進みたいのか、

2. 授業や産学、課外活動への積極的な参加

→日高高校2年目ですから甘えたこと言ってもらえません。**普段の行動が進路活動に直結します**

<新3年生のすること>

1. 親子話し合いシートの記入

→もういい加減**くわしいことを書かないと手遅れになるぞ。**

2. 進路活動の準備

<就職希望者>

- ◎履歴書の下書き
- ◎業種、勤務地等を仮決定

<進学希望者>

- ◎行きたい学校をしぼる
- ◎**志望理由**を考える

4月の進路行事・・・特に無し！

ちなみに、8日（木）始業式、9日（金）入学式、12日（月）対面式

**次号は4月8日（木）発行予定！
装いも新たに内容を刷新！！乞うご期待！**